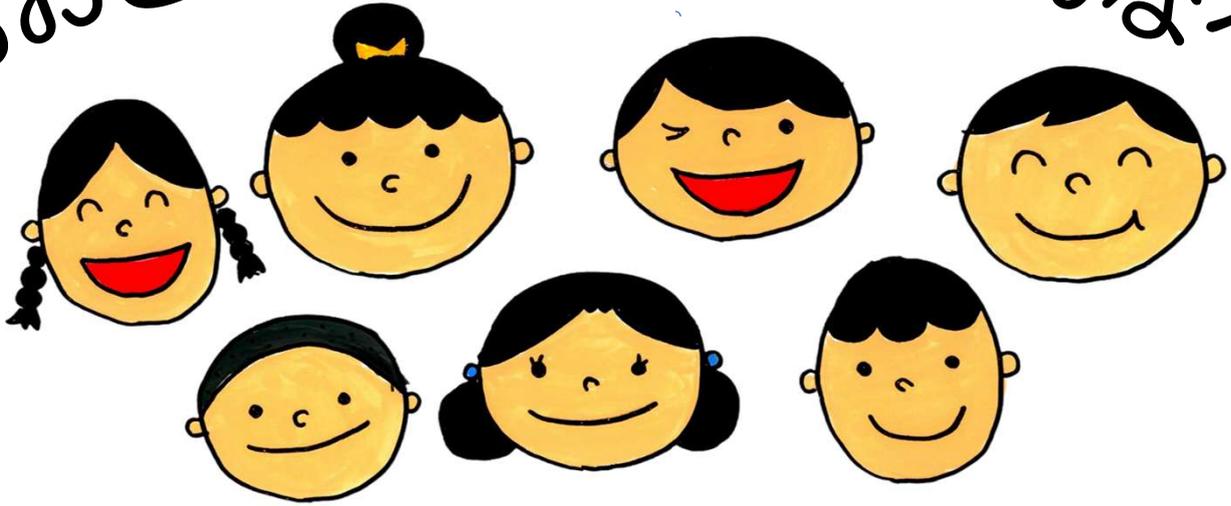




令和4・5年度 文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課  
「学校等における生命（いのち）の安全教育推進事業」委託事業

おおきくなっていくみんなへ



からだとところをまもる  
たいせつな おはなし

幼児期における  
生命の安全教育の取組



社会福祉法人 和みの会

ゆうゆうくじら保育園

ゆうゆうくじら第2保育園





保育理念

ゆったりと うけいれて ゆっくりと うなずいて くまなく じっくり らしさを 育みます



「和顔(わがん)愛語(あいご)」

～にこにこしてやさしい言葉かけをする～を職員一同心がけ、知育・体育・徳育・食育の柱に安心した保育環境の中で育つ「くじらっ子」の育成に取り組んでいます。

【保育所保育指針「第3章健康及び安全」  
子どもが、自らの体や健康に関心をもち心身の機能を高めていくことが大切である】

身についた知識は自ら守り生きていく“力”、自分がどうしたいのかを考え、自分で選択する主体性を尊重した学びを安全教育としながら自己肯定感を育てています。

生命(いのち)の安全教育は幼児期からの遊びや生活の中から生命の尊さを学び、徳育の「人権保育」として自分や相手を尊重する教育を推進してまいります。

「ゆっくり、ゆったり、気持ちはで〜かく」をモットーに地域と共に育っていきたくらいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人和みの会

『生命(いのち)の安全教育』  
モデル園としての取り組み

子どもを性被害から守るための新たな取り組み

社会福祉法人 和みの会が運営する保育園 家庭保育室では2022年9月より文部科学省「生命の安全教育」を開始いたしました。

和みの会が取り組む4つの柱

<b>子どもへの学習指導</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回学習指導</li> <li>・絵本の設置</li> <li>・絵本読み聞かせ</li> </ul>	<b>保護者への情報提供</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前説明会</li> <li>・毎月性教育関連のお便りの配布</li> </ul>
<b>職員の研修</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修委員会の設置</li> <li>・年5回の職員研修</li> <li>・関連書籍購入</li> </ul>	<b>地域との連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各所に連絡</li> <li>・被害児童発見時の対応マニュアル化</li> </ul>

研修サポートを活用  
【性教育講師・研修サポート】丸地 香奈(まるちかな)  
【サポート内容】  
研修方法の企画立案・子どもへの指導案作成・資料作成  
保護者への説明・お便り作成・購入する絵本、書籍の選定、  
委員会開催時ファシリテーター・職員研修用動画作成 等

子どもを性被害者・加害者・傍観者にしないため職員一丸となって、取り組んでいきます。

社会福祉法人 和みの会  
埼玉県上尾市大字原市3870-1 ☎048-721-3781  
ゆうゆうくじら保育園 | ゆうゆうくじら第2保育園 | ふきのさと | くじらルーム



2023年度 グランドデザイン「和顔愛語」の環境の中で育つ「くじらっ子」

4つの柱の中の徳育の人権保育として「生命の安全教育」を位置づけ取り組むこととした。

知育

感性豊かな心、想像力を育む

育まれるもの

五感の刺激/意欲/関心/態度/好奇心/集中力/表現力/行動力  
課題解決能力/情報処理能力/数の概念/理解力/想像力/工夫/  
将来の可能性を広げる/話す聞く力/創造力

育むための活動

絵本/紙芝居/製作/  
食育活動/体育活動/徳育活動

徳育

感謝する・思いやる心を育む

育まれるもの

規範意識/自制心・耐性/問題解決能力/自他を尊重する社会性/  
奉仕心/安心感/帰属意識/思いやり/自尊心  
コミュニケーション能力/季節を感じる日本伝統文化

育むための活動

挨拶の励行/異年齢交流くじらっこ/  
茶道教室(4・5歳児)/目上の方を尊う心/  
人権保育「生命(いのち)の安全教育」

和顔愛語

食育

季節感を楽しめる心を育む

育まれるもの

マナー/食(自然の恵みと作ってくださる方)への感謝/丈夫な体/食への興味関心/バランスよく食べる/  
信頼関係の基礎/伝統的な食文化/意欲/関心

育むための活動

畑活動/クッキング/行事食/天候/季節の旬を味わう/  
バランスの取れた食習慣/睡眠/排泄

家庭 地域  
各種関連機関  
近隣幼保小中学校  
3園交流会

育まれるもの

基本的生活習慣/運動能力/体力/最後までやり抜く力/  
挑戦心/ルールを守る/協調性/健康/コントロール/  
集団意識/持久力/チームワーク/睡眠/排泄/交通ルール

育むための活動

リズム/お散歩/戸外遊び/縄跳び/マラソン/伝承遊び/  
用具管理かたづけ/体操教室(3・4・5歳児)

体育

諦めない気持ち・しなやかな体を育む

## ▼外部講師による初回職員全体研修



職員の生・命・性について意識調査、子どもとの関わりの中で気になることや配慮していることを踏まえた保育環境の見直しと学習内容の精査と考察を行った。

## ▼月に1度の研修



園児の実態を考慮し絵本を題材とした学習について内容の具体的な検討を中心に行った。

### 参考書籍



浅井春夫 安達優雅子  
良香織 北山ひと美 編著  
“人間と性”教育研究協議会  
乳幼児の性と性教育サークル 著



「保育通信」より  
公益社団法人全国私立保育園連盟 著

## 保護者との連携

### ▼学習内容の同意を得るため説明会の実施

コロナ禍だったため、オンラインでの説明会を実施した。

### ▼学習内容の配信

保護者各位 令和5年1月1日 社会福祉法人 和みの会

2022年度 生命の安全教育④  
「自分の気持ち・相手の気持ち」  
～ひとりひとりの違いを尊重する～  
子どもを性被害から守るための新たな取り組み

1月の学習テーマは「自分の気持ち・相手の気持ち」  
一人ひとり違うということを改めて考えます。自分の気持ちを言葉にすること、そして相手の気持ちもしっかりと聞くという気持ちを育てることも子どもたちと一緒に考えます。

「自分がされて嫌なことはしないよ」は危険？  
お友達や兄弟姉妹などでよく使われる言葉。実はちょっと危険なんです。それは「イヤだと感じることは一人ひとり違うから」。自分が嫌なことはもちろん相手にはしない方がいい。そして、自分は嫌じゃなくても相手が嫌だと感じることほいほい。一人ひとり感じ方が違う。だからこそ、相手の気持ちを聞いて、相手が嫌だと感じることほいほい。それが自分も相手も大切にすること。

自分の気持ちは  
自分の気持ちは  
相手の気持ちは  
ひとりひとり  
違うよね

おうちで挑戦①  
①子どもの気持ちも聞く習慣  
子どもは大人の言葉をよく耳を傾けます。子どもが相手の気持ちも聞く習慣をつけるためには、まず、自分が大人が子どもとの気持ちも聞く、子どもが自分の気持ちを話してもらう経験を通して、気持ちを話してもらう経験を積み重ねていくことが大切です。「あなたはどう思う？」「どうしたい？」など、子どもに聞いてみることも大切です。

②質問するときの注意  
子どもの答えに対して、つい「良い」「悪い」という判断をしてしまいがちです。「良いから」「悪いから」という判断をしないように気をつけて、「どうしてそう思ったの？」「聞いてくれてありがとう。あなたの考えが伝わってきて、大人が考えさせられることもたくさんあります。子どもから学ぶ習慣①

社会福祉法人 和みの会  
生命（いのち）の安全教育  
保護者説明会

自己紹介  
性教育講師・研修サポート  
▷生理の教室  
▷性教育講座  
▷トレーナーに向けた女性の身体講座  
卒園児保護者  
丸嶋香枝（まるまか）

03 実施内容

実施月	所要時間	内容
9月	45分	生命の安全教育：プライベートゾーン・NOGOTELLなど基本的な学習
10月	30分	プライベートゾーンとは？基本的なルール 自分のおもちゃの持ち方、扱い方
11月	30分	いいタッチ・悪いタッチ
12月	30分	NOGOTELL
1月	30分	自分の気持ち、相手の気持ち
2月	30分	練習＆結果判定

03 実施内容  
じぶんのからだ  
生命（いのち）の安全教育 (YouTube)  
文部科学省の教材+絵本

学習指導ごとに保護者向けのお便りを発行した。



【幼児期】

テーマを4つにしぼり学習指導を行った。

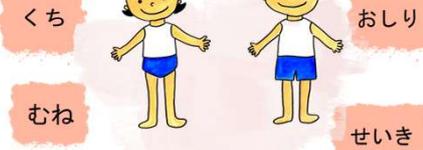
プライベートパーツの理解



みない  
みせない  
さわせない

プライベートパーツの  
たいせつなやくそく

プライベートパーツ



いのちをまもる  
たいせつなばしょ

NO! GO! TELL! の理解

いやだなんていうときは...NO GO TELL!



イヤだ! にげる! はなす!

多様性の理解

からだのかたち かんがえること  
すきなこと きらいなこと



ひとりひとりちがう

自分を大切にする・  
相手を大切にする

がまんしなくていい

じぶんの  
からだのことは  
じぶんで  
きめていい



じぶんの  
からだを  
たいせつにして  
まもる

ず〜っとつかうよ

じぶんの  
からだは  
だれのもの?



じぶんの  
からだは  
じぶんのもの



『いや』も  
大切な気持ち

幼児期では

理解の定着を重視するのではなく

絵本を題材とし身近なもの

として親しめるよう配慮した

【小学校低学年】 プライベートゾーン+NO!GO!TELL!

【小学校中学年】 境界線 (パウンダリー) /同意

【小学校高学年】 境界線 (パウンダリー) /SNS/LGBTQ/助けてくれる機関

【参考】

福岡県庁  
北九州市

「境界線って何?...自分も相手も守る透明バリア」  
人権推進センター人権文化推進課「明日への伝言板」

## ▼年間スケジュール

	4 5 6月	7 8 9月	10 11 12月	1 2 3月
教材	テーマ 【プライベートパーツの理解】  	テーマ 【自分・相手を大切にする】  	テーマ 【プライベートパーツの理解】 【NO GO TELLの理解】  	テーマ 【プライベートパーツの理解】 【自分・相手を大切にする】 【NO GO TELLの理解】 【多様性の理解】  
教材観	素朴な疑問から一人ひとりみんな違う大切な体なのだと気づくきっかけになる絵本。自分の体の仕組み働きを知り、守るために必要な体の権利を学びます。	愛したり守ったりする「いいタッチ」と暴力をふるい権利を奪う「わるいタッチ」があることを知って伝える絵本。自他を守る力をつけるきっかけに。	からだの大切さだけでなく、一人ひとりが大切な存在ということを伝える絵本。小さな子にも手に取りやすい内容です。	そっくりだけど、全然違う双子の「うみ」と「りく」のお話をベースに、体の権利や同意について伝える絵本。気持ちを伝えることの大切さも学べます。

## ▼興味・関心・意欲を高める工夫

～事前～



**少人数に分かれて理解度の把握&復習**  
一人ひとりのエピソードもききとることで学習活動に活かした



～学習導入時～



**大型テレビに絵本の拡大ページを映しどの園児にも見えるようにした。**



**あたまかたひざポンの手遊び歌で楽しい雰囲気学習をスタート!**

## ▼身体活動・言語活動でより楽しく＋イメージしやすくする工夫

～**寸劇・遊びの場面設定**～



君ならどうする？  
「いや」な気持ちを言えなくてお友だちの作品をこわしちゃった！



～**ペア・グループ**～



ペアで体の違いを比べたよ  
大きさ、形などはどうかな？

「そんな時は、ごめんねって言えばいいんだよ」  
子どもからのアドバイスで無事仲直り!

## ▼保育場面での気づき・成果

翌週からプールが始まる 身近に感じられるタイミングで扱えたので着替えの際はラップタオルで身体が見えないように着脱する様子が増えてきた。  
自然と意識が高まりつつある。

みんなで考えた「見ない 見せない 触らせない！」のポーズ付きの合言葉を学習指導後の普段の生活の中でも伝え合う姿がみられた。

学習指導で話題に出た“こども110番の家”が保育園周辺のどこにあるか探検にお散歩に出かけた。実際に困ったときのイメージをもつきっかけの活動となった。





## これから目指したい姿

“プライベートパーツ”  
という言葉が  
幼児期においても  
親しみある言葉として  
浸透していくように・・・

じぶんを  
たいせつにする  
あいてを  
たいせつにする

自分の“いや”を  
受け入れる  
“いや”と言えなくても  
あなたは悪くない  
という受け止め方を  
大人がもつ

安心して伝え合える関係  
いやなときに  
いやといえる関係

相手の“いや”を  
受け入れることは  
相手を大事にすること

保護者 地域との  
連携をより深め  
子どもたちを  
サポートしていく

目から耳から・・・  
想像力を養い  
大人も子供も一緒に  
心のエネルギーを  
充電しよう



いっしょに かんがえていきましょう！



## みんないっしょだよ ~家庭・関係施設・地域との連携機関~

上尾市教育委員会

小学校 中学校

上尾市保育課

子育て支援課

子育て支援センター

AGE COCO

保健センター

近隣保育園・幼稚園・認定こども園

地域がチームとなって  
子どもたちを見守り  
安心して子どもたちが  
育っていける環境づくりと  
上尾の教育力の向上を  
一緒に目指していきましょう

児童委員

愛育班

警察署

保健所

児童相談所

こども110番の家

上尾市男女共同参画課

## あとかぎ

当法人は、子育て支援・保護者支援・就労支援  
保育園・幼稚園・認定こども園、近隣小中学校や地域の方々との連携を深め  
保育の根っこにこだわり続けていく「和顔愛語」を大切にし  
引き続き幼児期における人権保育・人権教育としての  
「生命（いのち）の安全教育」を更に広め  
全ての子どもたちの「心のエネルギー」を高めながら  
「子どもの最善の利益」を追求してまいります。

結びに、本研究の推進にあたり格別なご指導を賜りました  
講師 丸地香奈先生をはじめ、近隣小学校の校長先生・養護教諭の先生方  
研究にかかわって頂きました各園の研修委員の諸先生方には  
心より感謝とお礼を申し上げます。

## ご指導・ご協力いただいた先生方

作業療法士・性教育講師・研修サポートアドバイザー  
上尾市立尾山台小学校 校長  
上尾私立尾山台小学校 養護教諭  
上尾市立原市小学校 校長  
上尾市立原市南小学校 養護教諭

丸地 香奈 様  
熊坂 由美子 様  
坂本 絵美 様  
松澤 歩 様  
川村 千尋 様

## 令和4・5年度 研修委員

ゆうゆうくじら保育園  
本田 直子 鈴木 彩絵子 本田 琴絵 湯沢 朋恵 野崎 沙織 藤本 絢美  
ゆうゆうくじら第2保育園  
榎 弘子 越本 博美 佐藤 一美 平岡 麻衣 堀 英里



### この冊子を手にとって下さった方々へ



実際の教材、学習指導様子動画、スライド、研修資料等について  
いつでもお気軽に お問い合わせ・お立ち寄りください。

〒362-0021 埼玉県上尾市原市3870-1  
mail [info@yuyukujira.com](mailto:info@yuyukujira.com) TEL.048-721-3781  
社会福祉法人 和みの会 ゆうゆうくじら保育園  
ゆうゆうくじら第2保育園



ホームページはこちら